

5月26日(木) 令和4年春季講演会 タイムテーブル (2022/4/27 暫定版)
 * 暫定版のため、変更もあり得ます。参加者におかれましては、最新版をご確認ください。

26日	第1会場 Room 1	第2会場 Room 2	第3会場 Room 3	第4会場 Room 4	第5会場 Room 5	
9:00						
10:00	<p>GS1 船体・船殻強度、腐食、Fatigue strength, and Welding 報告：王震 (東上海海運研究所) Wang Zhen (East China Shipping Research Institute)</p> <p>モデル化誤差データ同化による等価波浪頻度分布に基づく疲労被害度推定手法の検討 ○武内崇晃, 井上拓海, 大沢直樹</p> <p>船舶残食モデルのBayes推定に関する一考察 ○森理聖登, 大沢直樹, 武内崇晃</p>	<p>GS2 推進性能 I Propulsion performance I 報告：田川 雅也 (北航) Tian Chuan (Beihang University)</p> <p>自由航走模型試験と理論計算によるCFRPプロペラ搭載船の波中推進性能評価に関する研究 ○北川泰士, Bondarenko Oleksiy, 塚田吉昭, 福田哲吾, 蓮池伸吾, 藤本浩史</p> <p>CFRPプロペラ搭載船の波中燃料消費性能の評価に関する基礎的研究 ○北川泰士, Bondarenko Oleksiy, 塚田吉昭, 福田哲吾, 蓮池伸吾, 藤本浩史</p> <p>Energy-Saving Effect of Bulbous Rudder with Fins Having Different Configurations in Waves ○Win Naing Htay, Yuji Tsuda, Seemontini RoyChoudhury, Yasuyuki Toda</p>	<p>GS3 推進性能 II Propulsion performance II 報告：田川 雅也 (北航) Tian Chuan (Beihang University)</p> <p>潮流域での小型模型船の形状影響係数に関する実験 ○細田慎太郎, 坪野尚</p> <p>狭隙船面の粗度関数の直接計測 ○勝井辰博, 吉岡秀晃, 高島公貴, 川根孝生, 三重野結実, 西尾茂</p> <p>RSMによる実船レイノルス数でのCFD計算に関する考察 ○松田 謙史, 勝井 辰博, 木村 校優</p>	<p>GS4 海軍産業における海上物流ビッグデータの活用 ○和田祐次郎, 柴崎隆一</p> <p>船舶静データの種類性の総合的評価に関する研究 ○和田祐次郎, 鎌田拓実, 濱田邦裕, 五十嵐祐介, 湊達大, 関島隆博</p> <p>Probabilistic Approach for Risk Assessment of Near Miss Crossing Situation in Sunda Strait ○Fadila Indrayuni Prastiyasari, Takeshi Shinoda</p> <p>AISデータに基づくパンカリング・オペレーションの推計と国際比較 ○濱道英介, 柴崎隆一</p> <p>船舶静データと石油統計を用いた航行船舶からのGHG排出量の推計 ○瀧部 大輔, Thuta Kyaw Win, 鳥海 重喜</p> <p>衛星画像とAISデータに基づくコンテナターミナル混雑度の推計と分析 ○柴崎隆一, 安田広大</p>	<p>GS5 浮体応答、波浪、その他 Floating body response, Disaster prevention and etc. 報告：柳田 祐弘 (東京海洋大学) Yanagida Yukihiro (Tokai University)</p> <p>大型コンテナ船の実船計測に基づくホイッピング抽出法の提案 ○古館 恵太, 岡田 直男, 川村 恭己, 早川 銀河</p> <p>ムーンプールを有するポンツーン型浮体の動揺低減効果に関する基礎的研究 ○藤島健英, 尾野知樹, 相田康洋</p> <p>LSTMを用いた姿勢安定装置付きスリーブの非規則波中動揺予測に関する検討 ○網笠雄基, 山本裕介, 森田万真, 寺田大介, 片山徹</p> <p>多方向非規則波中の船体応答計測に基づく波浪及び非計測応答の時間領域推定 ○高見明希, 陳曉, 小森山祐輔</p> <p>多発する水害に対する浮体式防災住居の提案(その1) -水櫃実験による浮上性能に関する基礎的検討- ○増田光弘, 竹内純太, 筒井千穂, 南清和</p>	
11:00	<p>GS1 船体・船殻強度、腐食、Concrsion, Fatigue strength, and Welding 報告：王震 (東上海海運研究所) Wang Zhen (East China Shipping Research Institute)</p> <p>変動荷重下におけるき裂先端近傍のひずみ計測に基づくき裂先端塑性域形成挙動の推定 ○早川銀河, 川村恭己, 岡田直男, Dumbarangage Eashan Gayantha Nandasiri</p> <p>係留設備の摩耗係数に関する実験的検討および3次元計測による解析的検討 ○武内崇晃, 村上貴昭, 宇都宮智昭, 後藤浩二</p> <p>深層学習を用いた溶接ビード外観自動検査手法構築に向けた学習データの窓大きさと窓移動量に関する検討 ○渡邊範弘, 山崎賢一, 後藤浩二</p>					
12:00	<p>昼休み 12:00~13:00</p>	<p>昼休み 12:00~13:00</p>	<p>昼休み 12:00~13:00</p>	<p>昼休み 12:00~13:00</p>	<p>昼休み 12:00~13:00</p>	
26日	第1会場 Room 1	第2会場 Room 2	第3会場 Room 3	第4会場 Room 4	第5会場 Room 5	
13:00	<p>定時総会 13:00~14:00</p>					
14:00	<p>表彰式 14:00~14:30</p>					
15:00	<p>記念講演 14:40~15:40</p>					
16:00	<p>茶話会 15:40~16:20</p>					
17:00	<p>OS3 造船技術、文化の保存と活用 Preservation and application of technology and culture of ships オープナイザー：山口悟 (九州大学)、平山次満 (横浜国立大学)、内藤林 (大阪大学) Satoru Yamaguchi (Kyushu University), Tsugukyo Hirayama (Yokohama National University), Shigeru Naito (Osaka University)</p> <p>海事遺産としての南極観測船宗谷の特徴について ○庄司 邦昭</p> <p>舟才船の帆の立て起こし要領に関する考察 ○小嶋 良一</p> <p>円盤法—16、7世紀の船型描画法について ○平山次満</p> <p>浅海域を対象とした海底測深調査手法の検討 ○山口悟, 福田雄</p>	<p>GS4 推進性能 III Propulsion performance III 報告：金丸 吉武 (北航) Kimiwa Yoshitake (Beihang University)</p> <p>大型キャビテーション水櫃における初代雷丸形状を対象とした伴流分布のスケール影響に関する数値的検討 ○新井淳, 毛利隆之</p> <p>艦大船における船体F/Nの省エネ効果のCFDによる検証 ○石川 曉, 榎 暉</p> <p>浮床群下流の氷片に作用する流体力の数値解析による調査および実験との比較 ○林諒太, 金野祥久</p> <p>フィン付舵の抵抗力低減効果に関する一考察 ○金丸 吉武, 吉武 誠, 安東 朝</p> <p>CFDによる船外機付き滑走艇の流体力特性に関する研究 ○名波辰樹, 片山徹, 大間昌平, 曾我匠統, 渡辺敏夫</p>	<p>GS5 運動性能 I Motion and Performance I 報告：中本 英樹 (東京海洋大学) Nakamoto Hideo (Tokai University)</p> <p>流体力学的関係を考慮した運動方程式の同化 ○花本孝明, 高岡美那, 飯田隆人, 箕浦宗彦</p> <p>横流れを考慮した波浪定常流体力の実用計算法と波浪中操縦運動シミュレーションへの適用 ○梅尾 雅道, 柏木 正, 箕浦 宗彦, Decheng Wan</p> <p>確率外乱が針路不安定性に与える影響に関する一考察 (第2報) ○牧 敦生, 星野健太, Leo Dostal, 丸山湧生, 羽根冬希, 芳村直男, 梅田直哉</p> <p>MCMC法を用いたMMGモデルの操縦流体力係数の同定に関する検討 ○栗林亨樹, 満行泰河, 宮脇達夫, 角田碩, 二木雄佑</p> <p>非線形時間発展を考慮した波浪場における船体縦曲げ応答の数値計算 ○宝谷英典, 松井貞典, 藤本航</p>	<p>GS5 船体・船殻強度、計測、生産、Fitting/Equipment, Design, Production 報告：丸山 祐弘 (東京海洋大学) Maruyama Yukihiro (Tokai University)</p> <p>音響管を用いた船内騒音抑制のための音響シミュレーションに関する研究 ○田中太氏, 榎田昌彦, 岡部直樹</p> <p>ウイルス感染対策に向けた船内居住区の空間シミュレーションに関する研究 ○前田 淳空, 陸田秀実, 金平 大河, 中島 卓司, 滑 裕子, 佐藤功一</p> <p>造船用PLMシステムに関する基礎的検討 ○松尾宏平, 森下隆生, 比翼謙太郎, 末岡雅喜, 谷口 裕之, 竹澤正仁</p> <p>磁気吸着ユニットと空圧アクチュエータを用いた船体壁面歩行ロボット ○木村 元, 松葉佐 哲仁, 浅沼 智幸</p>		
18:00					<p>若手の会 18:00~ (19:30)</p>	

赤字・・・若手優秀講演賞審査対象

5月27日(金) 令和4年春季講演会 タイムテーブル (2022/4/27 暫定版)
 * 暫定版のため、変更もあり得ます。参加者におかれましては、最新版をご確認ください。

27日	第1会場 Room 1	第2会場 Room 2	第3会場 Room 3	第4会場 Room 4	第5会場 Room 5
6:00					
9:00	<p>OS1 自動着岸技術とその応用 Automatic Berthing オーガナイザー：牧 敦生 (大阪大学)、澤田涼平 (海上技術安全研究所) Atsuo MAKI (Osaka University), Ryohi SAWADA (National Maritime Research Institute)</p> <p>自動着岸のための点群地図作成と自己位置推定 ○澤田涼平, 平田宏一</p> <p>自動着岸制御に向けた静的障害物を考慮した追従制御の強化学習を用いた獲得手法について ○船田雄希, 秋本洋平, Dimas M. Rachman, 天野希高, 船木雄大, 牧敦生</p> <p>自動着岸性能評価のための不規則風外乱の高次元アルゴリズムの開発 (第2報) ○牧 敦生, 丸山勇生, Leo Dostal, 菅健児, 澤田涼平, 船田雄希, 藤井政志, 梅田直哉</p> <p>無人運航船の実現に向けた自動着岸制御システムの開発 -1輪1舵, ハウストラスタ1基の自動着岸制御- ○羽生一成, 三好晋太郎</p> <p>OS1 自動着岸性能評価とその応用 ヘクツイン船体装輪船の運動指示制御のためのMIMO フィードバックニューロコントローラ ○嵐山謙, 船田雄希, 秋本洋平, 青木佑介, 牧敦生</p> <p>Automatic Docking (Berthing) by Dynamic Positioning System with Vectwin Rudder ○Dimas M. Rachman, Yusuke Aoki, Yoshiki Miyachi, Atsuo Maki</p>	<p>OS6 自動運航船に関する技術・評価・実証 Autonomous Ships -Technology, Assessment and Validation- オーガナイザー：橋本博公 (大阪府立大学) Hirohata Hashimoto (Osaka Prefecture University)</p> <p>フラッグ船を備えた船舶の離着性能に関する実験的研究 ○奥田隆輔, 安川宏紀, 山下智大, 平田法隆, 松田秋彦</p> <p>短距離小型旅客船の無人運航実証実験のリスク解析 -無人運航船プロジェクトMEGURI2040- ○石村孝弘, 高野 隆, 船木雄太郎, 堀河 忠, 伊藤 勝彦</p> <p>MEGURI2040 スマートフェリーの開発 ○森 宏男</p> <p>自動運航システムのリスク解析手法に対する総論的視点からの考察 ○山田 智貴, 佐藤 誠, 倉俣 力也, 渡邊 遼, 伊藤 博子, 堀河 忠, 船井 博洋</p> <p>OS6 自動運航船に関する技術・評価・実証 自動運航操縦のための最適航路計画の策定 -近接化学習による熟練船長の模倣- ○船田雄次, 橋本博公, 吉岡 賢</p> <p>自動運航船のリスク解析手順書の開発 ○船井博洋, 伊藤勝彦, 堀河忠, 河島蘭子, 工藤 潤一, 石村孝弘, 三宅 泰奈</p> <p>無人運航船の実現に向けた自律操縦システムの開発 -航路保持制御と変位実証の報告- ○山井 晋太郎, 五百木 賢行, 鈴木 一朗</p> <p>無人運航船の実現に向けた航路保持システムの開発 ○鈴木一朗, 三好晋太郎</p>	<p>OS4 造船・海運におけるデジタルトランスフォーメーション(DX) OS4 造船・海運におけるデジタルトランスフォーメーション(DX) 船体建造工程モデリングとプロセスシミュレーションを用いた生産計画立案手法の検証 ○大久保友祐, 満行泰河</p> <p>TOC思考プロセスによる日本の造船・産業界に潜む対立構造の可視化に関する研究 ○土井裕夫, 船田雄次, 橋本博公, 陸田秀美</p> <p>TOC思考プロセスを活用した企業組織のための金繰りに関する考察 ○八木田 隆, 船田雄次</p> <p>海運におけるDX推進支援のアプローチの提案 ○橋本和夫</p> <p>造船におけるDX推進を模倣したSCMと作業工程情報の取得に関する研究 ○船田雄次, 福田俊作, 田中太史, 柳井和之</p> <p>建造シミュレーションによる造船所の小組立工程ラン化の生産性評価に関する研究 ○船田雄次, 土田裕貴, 田中太史, 藤澤俊介</p>	<p>OS10 材料・構造解析 I: Material Structure Analysis I 大型構造モデル試験における脆性亀裂アラストメカニクスに関する一考察 ○米澤澤行, 大川 隼平, 井上 健悟, 小田 直樹</p> <p>船体構造に生じる非線形応力の極値統計予測 -第2報: 平均が非ゼロの3応力成分から成るvon-Mises応力- ○船井 貞興</p> <p>流体構造連成解析を用いた旋回船Sway運動の等価付加質量係数に関する一考察 ○塩浦大祐, 石代宗之, 船井 賢</p> <p>設計規則を用いた船体の脆性強度評価に関する考察 ○船井 貞興</p> <p>船体静荷重を適用した海運状況予測システムの構築とその応用に関する研究 ○和田裕次郎, 平山大貴, 濱田邦裕, 五十嵐祐介, 澤田大介, 船島隆博</p> <p>船体接合部の疲労強度改善のためのレーザ照射による局部温度処理に関する基礎検討 ○後藤 浩二, 田門 岳大, 森崎 靖浩</p>	
10:00					
11:00					
12:00	<p>昼休み 12:00~13:00</p>	<p>昼休み 12:00~13:00</p>	<p>昼休み 12:00~13:00</p>	<p>昼休み 12:00~13:00</p>	<p>昼休み 12:00~13:00</p>
27日	<p>OS5 海軍DXに向けた船体構造デジタルツインの研究開発 R&D of Digital Twin for Ship Structures towards Maritime DX オーガナイザー：藤久保昌彦 (大阪大学) Masahiko Fujikubo (Osaka University)</p> <p>船体構造デジタルツインの開発-プロジェクト成果の概要- ○藤久保昌彦</p> <p>船体構造デジタルツイン構築のためのデータ同化技術 ○岡 正義</p> <p>バルクキャリア弾性変型を用いた水櫃試験による船体構造デジタルツインのデータ同化手法の検証 ○室谷英典, 三上航平, 小森山祐輔, 藤崎, 三宅 健造, 辰巳 晃, 栗田真子, 岡田哲男, 飯島一博, 村山 英品, 岡正義</p> <p>デジタルツインシステムプラットフォーム-SASの開発と水櫃試験におけるシステム検証 ○三上航平, 小林真輝人, 宮下知也, 小森山祐輔, 馬場 辰巳, 藤公博, 見良津隆, 平川真一, 満行泰河, 村山 英品</p> <p>OS5 海軍DXに向けた船体構造デジタルツインの研究開発 船体構造モニタリング技術と1/10船模型による実海域試験 ○村山 英品, 藤 公博, 若原 正人, 生井 貴宏, 森 孝之, 栗田 真一</p> <p>クープサイズばら積み貨物船の静水中・波浪中応答評価 ○平川真一, 吉田智英, 岡田哲男, 辰巳晃, 内田 隆, 藤崎 剛記, 河野 貴典</p> <p>8, 600TEUコンテナ船の船期・長期予測 ○大沢 直樹, 辰巳 晃, 武内 泰晃</p> <p>船体構造デジタルツインの社会実装シナリオ実現に向けた検討 ○濱田邦裕, 和中真之介, 満行泰河</p>	<p>OS7 海軍ゼロエミッション達成への道と海軍産業のあり方 Future Direction of Zero Emission from Shipping and Maritime Industry オーガナイザー：村山英品 (東京大学)、和中 真之介 (海上技術安全研究所)、橋本和夫 (東京大学) Hideaki Murayama (The University of Tokyo), Shinnosuke Wanaka (National Maritime Research Institute), Kazuo Hiekata (The University of Tokyo)</p> <p>国際海運の脱炭素に向けた政策決定支援シミュレーション ○野々村一歩, 橋本和夫, 吉田 幸基</p> <p>国際海運ゼロエミッション化に向けた環境・経済シミュレーションの開発 ○和中 真之介, 堀内 隆太郎, 藤田 尚毅, 橋本和夫, 大和 拓幸</p> <p>OS7 海軍ゼロエミッション達成への道と海軍産業のあり方 低炭素化大型船舶によるGHG削減への取り組み ○川北千春, 一ノ瀬 謙雄, 深澤 良平, 金井 健, 新藤 研司</p>	<p>OS6 運動性能 II: Motion and Performance II 横転船輪船に作用する流体力特性の数値船型を用いた分析 -第2報: 洗水影響の主要目次依存性について- ○北地 步弥, 西尾 茂, 高松賢一, 勝井 辰博</p> <p>仮床式洗水域で計測される主船体流体力に関する研究 & 造船機の設置による計測精度改善の可能性 ○八谷 洋輔, 佐野 祥昭, 奥田隆輔, 中島 卓司, 吉川 孝, 安川 宏紀</p> <p>船体減振力バリエーション成分の自由表面影響 池による歪み成分成分推定法の改良 ○吉岡 尚史, 片山 祐, 山本 裕介</p> <p>船体運動時系列と波スペクトルを用いた船体運動モデルの同定 ○高岡 英樹, 花木 真樹, 野村 宗彦</p>	<p>OS10 材料・構造解析 II: Material Structure Analysis II VTAIによる損傷モードへのD4M4E分析の適用 ○船田雄次, 瓜生 浩二</p> <p>次世代船用燃料と核エネルギー ○一色 浩</p> <p>積み込みニューラルネットワークを用いた海洋海域における動物プランクトンの画像計測法 ○名倉 新, 新井 誠, 瀬川 亮生, 森崎 希</p> <p>GCOM-Cデータを使った2021年福徳岡ノ場火山山由末軽石の潮流経路推定 ○作野 裕司, 谷口 直和</p>	<p>OS13 自然・海洋エネルギー I: Natural energy, Ocean renewable energy I 管内流を有する弾性管の振動に関する研究 -その2: 理論的検討- ○山口 雄介, 久松 俊博, 宇都宮 智昭</p> <p>半潜水型台船を用いた浮体式海上風車設置位置の安全性の検討 ○久松 俊博, 河野 祥也, 宇都宮 智昭, 佐藤 郁</p> <p>管内流を有する弾性管の振動に関する研究 -その1: 自由振動計測実験- ○久松 俊博, 山口 雄介, 宇都宮 智昭</p> <p>幹石(バラスト)積み込み型浮体のアンペンディング挙動に関する実証と解析 ○真藤 太郎, 宇都宮 智昭, 佐藤 郁</p>
14:00	<p>OS5 海軍DXに向けた船体構造デジタルツインの研究開発 船体構造モニタリング技術と1/10船模型による実海域試験 ○村山 英品, 藤 公博, 若原 正人, 生井 貴宏, 森 孝之, 栗田 真一</p> <p>クープサイズばら積み貨物船の静水中・波浪中応答評価 ○平川真一, 吉田智英, 岡田哲男, 辰巳晃, 内田 隆, 藤崎 剛記, 河野 貴典</p> <p>8, 600TEUコンテナ船の船期・長期予測 ○大沢 直樹, 辰巳 晃, 武内 泰晃</p> <p>船体構造デジタルツインの社会実装シナリオ実現に向けた検討 ○濱田邦裕, 和中真之介, 満行泰河</p>				
15:00					